

2025年10月～2026年3月

モノづくりのデジタル化に向けた人財育成ソリューションのご紹介

モノづくり現場の人財（現場人財）とIT人財が一緒になり課題解決していく必要がありますが、
そもそも歩み寄るのが難しいという問題があります。



IT人財

モノづくり現場で何がしたいか、何が起こるか分らないと、どの技術が使えるか分らない。

モノづくり現場が何が知りたいか分らないと、デジタル技術を説明できない。

デジタル技術で何ができるか分らないと、何に使えるか分らない。

IT人財が何を知りたいか分らないと、オペレーションを説明できない。



現場人財

このようなお悩みを解決するためには・・・

IT人財と現場人財が歩み寄れるようにするには、共通言語・共通理解が必要

STEP1（共通言語）

STEP2（共通理解）

STEP3（課題解決）

工場の中では何が行われているのか、
どんなデータや課題があるのかを知るIT人財は現場の感覚をつかむ
現場人財はITの感覚をつかむ課題×デジタル技術による
解決方法を多く知り、
自分の課題に照らして着想する

HSV301 VCR 0.5日

製造業のDX基礎
-スマートファクトリーへの第一歩-

オーダー VCR 1.0日

OT×ITを体感！
シミュレーターと実機で体験する
産業用ロボット

DBE041 eラーニング 3時間

<eラーニング> 考えてみようDX
-ビジネス着想編-

オーダー VCR or 集合 0.5日

着想ワークショップ

工場で行われていることや
使われているデータについ
て理解できたぞ・ITでこういうことができ
るか！（現場人財）
・シミュレータと実機で挙
動が異なることがあるん
だな（IT人財）現場の課題について
話し合えてすっきり
まずはやってみよう

■コース概要

コース名	製造業のDX基礎 -スマートファクトリーへの第一歩-	STEP1
コースコード	HSV301	
概要	製造業においてスマートファクトリーを実現するためにはデジタル・トランスフォーメーション（DX）、すなわちデータ活用によるプロセス改革が不可欠です。本コースでは、スマートファクトリー化に向けて必要となる工場の基本知識を学びます。その後、設計、品質、納期、セールス＆オペレーション・プランニング（S&OP）の課題を解決するためにデータがどのように活用されているかを学びます。	
カリキュラム	1. 工場の製造システム 2. 設計のDX 3. 品質のDX 4. 納期のDX 5. S&OPのDX 6. これからの工場のDX	
開催日	2026/1/14(水)、2026/2/17(火)	
開催日数	0.5日（4時間）	
学習形態	VCR	
価格(税抜き)	¥33,000	

コース名	OT×ITを体感！シミュレーターと実機で体験する産業用ロボット【オーダー】	STEP 2
概要	OT×ITによる改善を考えられるようになるため、IT知識だけでなく産業用ロボットなどの現場機器について学習し、OT×ITによる改善活動で活躍できる基礎知識を身に付けていただきます。	
カリキュラム	1. ロボットの概要 1.1 OT知識習得の重要性 1.2 ロボットの定義 1.3 ロボットの歴史 1.4 ロボットの種類 1.5 ロボットの安全（特別安全教育が必要な理由） 2. ロボットを実際に動かしてみる 2.1 3Dシミュレータの使い方 2.2 実際にシミュレーションしてみる 2.3 実機で動かしてみる 3. まとめとさらに学びたい人のために 3.1 まとめ 3.2 今後の学習パス	
開催日数	1.0日（6時間）	
学習形態	VCR	
価格(税抜き)	お客さまのご要望に基づきお見積りとさせていただきます	

コース名	<eラーニング> 考えてみようDX-ビジネス着想編-	STEP 3
コースコード	DBE041	
概要	DXに関して持たれがちな「難しそう」というイメージを取り除き、思ったより簡単であるイメージしていただくためのコースです。DXで何ができるのか、データを活用した事業案やサービス案をどうやって考えればいいのかについて、学習します。	
カリキュラム	1. アイディア着想 (1)デジタル化 (2)データ転送 (3)可視化 (4)予測 2. 検証計画 (1)データ分析プロジェクトの流れ (2)「課題定義」プロセス (3)「着想」、「データ分析課題への翻訳」、「検証計画の策定」 3. 着想のパターンと検証計画	
学習時間	3時間	
学習形態	eラーニング	
価格(税抜き)	¥8,000	

コース名	着想ワークショップ【オーダー】	STEP 3
概要	DXを業務の中で具体的に実現していく(変化を起こす)ためのアイデア出し、デジタルデータの具体的な活用方法、具体的な計画への落とし込みまでを、グループディスカッションを交えながら体験いただけます。	
カリキュラム	事前課題 - 【DBE041】<eラーニング> 考えてみようDX-ビジネス着想編- 受講 - 指定したフレームワークを用いた着想案の作成 1. レクチャ - はじめに ワークショップの目的 - eラーニングの振り返り パターン着想の有効性・意義 本日のワークショップの位置づけ 2. グループ討議 - 各位のアイデアの共有、選出 - グループディスカッションでのブラッシュアップ よりよい計画にする、疑問点・懸念点を洗い出す 3. クラス討議 - 発表・ディスカッション アイデアの共有、懸念点の共有と議論 4. クロージング - 今後のアクションについて - フィードバック	
開催日数	0.5日（4時間）	
学習形態	集合、VCRどちらでも可	
価格	お客さまのご要望に基づきお見積りとさせていただきます	

※ 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、不明な点は、当社営業担当までお問い合わせください。